

伝え合い 学び合う 佐古の子

さくらだより

【本年度の重点目標】
学校生活の基盤を整える

令和5年5月17日 No.10 校長だより

当たり前前のことを当たり前に



1年1組



1年2組

■上の写真は、1年生が下校した後の教室です。いすがきちんと机の中に入り、荷物などもきちんと整頓されています。子供たち一人一人が、こうやって毎日下校しています。ごみも落ちていません。1年生は、両クラスとも担任がいない状況の中、こんなに落ち着いて下校することができています。きっと、ご家庭や保育所・幼稚園でのしつけや指導が基盤となり、4月からの担任の継続した学級経営の成果なのだと思います。教室が毎日美しく素晴らしいです。

■基礎基本とは、指導してすぐには身に付きにくいものです。しかし、人として身につけておかなければならないことです。

■学びの基盤となる学習規律は自然に身につくものではなくて、教師の意図的・計画的な指導によって身についていくものです。子供たちの守るべき学習規律は、教師が守るべき指導の規律でもあると思っています。子供たちが落ち着いた雰囲気の中で学習に集中することができる環境づくりに、今後も全校で取り組んでいきます。



5月8日の高知新聞に掲載されました。

「おねえさん」に
★香南市・佐古小★
わたしは、2年生になつておりました。1年生のころとちがつて、なんくみかかくにんしたり、つくえのばしよをさがしたりするの、じぶんではやるのだなどおもいました。
いまおもうのは、2年生のぺんきようはどんなだろう、ということとです。ここへ、さんすう、音がく、生かつ、どうとく、としよ。いろいろなかんがえていたら、わくわくしたり、どきどきしたりしてきました。
1年生が入ってきたから、わたしは、みんなの「おねえさん」になりたいです。1年生のころよりも、文がすらすらよめたり、けいさんがすぐにできたり、先生のはなしがよくきけたり、しせいがかつたり。いまよりも、もつともつとせいちようして、もつとぺんきようをすきになつて、とくいになりたいです。(2年、門脇里美記者)

